

第5章：メール鑑定鉄板テンプレート

・決まった構成がある

相談者が満足する質の高い鑑定にはテンプレートがあります。

- ①共感、褒める
- ②現状（気持ち、感情）を言語化
- ③占いの項目ごとに鑑定
- ④アドバイス
- ⑤まとめ

①共感、褒める

実は、どんなカードが出たかとか、鑑定内容に何が書かれているかよりも、**この冒頭部分の方が重要**です。

なぜなら、冒頭部分は最初に読む場所だからです（当たり前ですが...）。

ここでいかに、

「この占い師さんは私のことを分かってくれる！」

「この占い師さんは信用できる！」

と思ってもらうかがポイントです。

「当たる」「当たらない」は一切関係ありません。

この共感部分がしっかり書けていれば、結果が外れようがなんだろうが関係なくリピートもされます。

一種の暗示をかけることによって、結果が受け入れられやすくなるということ。

また、相談者の自己承認欲求や自己肯定感の低さを意識して、そういった欲求を満たすような言葉かけをすることも効果的です。

例)

それはお辛かったですね。

例)

大変な中でも自分の人生としっかり向き合っている〇〇さんは素敵なお方ですね。

例)

これまで誰にも言えずに1人で抱えながら頑張ってきたんですね。

例)

こうして打ち明けてくださってありがとうございます。

それだけでもより良い未来に向かって一歩踏み出せたということですから、素晴らしい行動力ですよ。

例)

〇〇さんが明るく前向きな気持ちで過ごせるよう、私も精一杯の鑑定をさせていただきますね。

このように、

- 相手の痛みに寄り添う言葉
- 応援する言葉
- 褒める言葉
- 占い師の誠実さを感じられる言葉を随所に散らしていきましょう。

②現状（気持ち、感情、性格）を言語化

相談者は気持ちの整理がつかずに、混沌とモヤモヤした気持ちを抱えているものです。

そこで、

「今こういう状況なんですね」

「こういうお気持ちを抱えているのですね」

と言語化してあげるだけでも、

「そうそう！どうしてわかるんですか？」

とスッキリすることがあります。

なんなら、**相談文に書かれていることをそのまま繰り返すだけでもOK**です。

この時には、相談文に書かれている**「感情」「気持ち」の表現にフォーカスするのがポイント**です。

さらに、この「現状・気持ちの言語化」はタロットカードになぞらえて説明できると効果があります。

「現状についてカードを引いたところ、〇〇というカードが出ました。

このカードには～という意味があるので今お客様は...というお気持ちだということをカードも示しています。」

といった具合です。

そうすると、

「本当にカードに出ている通りだ！

気持ちが分かってスッキリした。
この占い師さんの腕は確かだぞ」
という印象を与えることができます。

お客様の方から、「今の私の気持ちを占ってください」と言われることはありませんが、言われなくても占うことで説得力を増すことができるというわけなのです。

また、誕生日占いの結果をここで使うこともできます。

「生年月日から言うと、お客様は思いやりがあって優しい性格なので、つい自分の気持ちを押し殺して他人に合わせてしまう傾向があるようです。
言いたいことがあっても我慢してしまうことも多いのではないのでしょうか。
誰にでも優しいので、他人から頼られる機会もあるかと思いますが、その分、我慢することも多くなって、辛い感情が心の中にどんどん溜まっていつているのではないのでしょうか？」

というように、お客様のいいところを褒めつつ、気持ちを代弁してあげるような記述ができると効果的です。

誕生日占いは、数秘術や12星座占いで本当に性格を見てもいいですし、

「やさしい」

「まじめ」

「気遣いができる」

など、**誰にでも当てはまること、言われて嬉しいようなことを書くのもOK**です。

占いで悩み相談するような人はたいていの場合、自分の気持ちを押し殺して相手に合わせてしまったり、相手に尽くしすぎて自分は疲れてしまうような人ばかりです。

なので、そういったことを言ってあげれば「私のことを分かってくれる！」と感じてグッと来るものなのです。

③占いの項目ごとに鑑定

ここでは、占う項目ごと（カード1枚ごと）に鑑定内容を書いていきます。

目安として**1項目200～400字ほど**書くと、3項目で600～1200字ということになり、共感部分やまとめと合わせると多すぎるくらい十分な文字数になります。

鑑定料の相場でいえば、**3,000円～8,000円程度で売れるボリューム**です。（もちろん、もっと高く売れることも可。）

これ、ブログ記事で考えたら、1記事600～1200字なんて超楽勝だと思いませんか？

しかも、項目ごとに書いていくのでとても書きやすいのです。

④アドバイス

「相談者様が望む未来を得るためにどうすればよいか」というアドバイスを必ず入れるようにしましょう。

鑑定文を読んだ後に「で、まずは何をすればいいの？」という疑問を持たないようにするのがベストです。

「未来は悪くないんだな。よし、まず～してみよう」という**前向きな気持ちにさせるのがよい鑑定文**です。

占いの目的は、相談者の気分を上げること、前向きな行動を起こさせること、ひいては相談者の人生を好転させることです！

アドバイスの内容については**一般論で構いません**。

思いつかなければネットで検索すればOK。

一般的な内容であっても、「このカードが出たので、～です。」と、タロットカードの解釈を絡めて書けばバッチリです。

説得力が全く違います。

⑤まとめ

最後に鑑定文のまとめを入れると文章としても読みやすくなります。

明るい未来を想起させるような文言を入れ、応援のメッセージで締めるのがよいです。

